平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名　株式会社データホライゾン　　上場取引所　東
コード番号　3628　URL　http://www.dhorizon.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）内海　良夫
問合せ先責任者（役職名）取締役経営管理部長　（氏名）内藤　慎一郎　TEL 082-279-5525

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	830	14.7	△234	―	△232	―	△204	―
25年3月期第2四半期	723	△10.3	△231	―	△233	―	△184	―

（注）包括利益　26年3月期第2四半期　△205百万円　（―%）　25年3月期第2四半期　△186百万円　（―%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△58.90	―
25年3月期第2四半期	△53.05	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	1,270	677	53.2	194.27
25年3月期	1,453	882	60.6	253.38

（参考）自己資本　26年3月期第2四半期　675百万円　25年3月期　881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―	0.00			
26年3月期（予想）			―	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想（平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,450	30.3	105	―	100	―	40	―	11.50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	3,557,060 株	25年3月期	3,557,060 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	78,851 株	25年3月期	78,851 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	3,478,209 株	25年3月期2Q	3,478,252 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

頁

１．　当四半期決算に関する定性的情報 …… ２
（１） 連結経営成績に関する定性的情報…… ２
（２） 連結財政状態に関する定性的情報…… ３
（３） 連結業績予想に関する定性的情報…… ３
２．　サマリー情報（注記事項）に関する事項…… ４
（１） 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動…… ４
（２） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用…… ４
（３） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示…… ４
３．　四半期連結財務諸表…… ５
（１） 四半期連結貸借対照表…… ５
（２） 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書…… ７
四半期連結損益計算書…… ７
四半期連結包括利益計算書…… ８
（３） 四半期連結キャッシュ・フロー計算書…… ９
（４） 四半期連結財務諸表に関する注記事項…… １０
（継続企業の前提に関する注記）…… １０
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）…… １０
（セグメント情報等）…… １０
４．　補足情報…… １２
販売の状況…… １２

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１） 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、８億30百万円（前年同期比14.7％増）となりました。

損益面におきましては、前年同期比で増収となったものの、東日本地域での営業エリア拡大に伴う販売費負担の増加や病院向けシステムにおける仕入商品の取扱増加に伴う原価率の上昇等により、営業損失は２億34百万円(前年同期は２億31百万円の営業損失)、経常損失は２億32百万円(前年同期は２億33百万円の経常損失)となりました。四半期純損失は、繰延税金資産の計上額を慎重に見積もった結果、法人税等調整額が減少し、２億４百万円(前年同期は１億84百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第１四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を従来の「医療関連情報事業」および「その他」から「医療関連情報サービス事業」および「医療関連パッケージシステム事業」に変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① 医療関連情報サービス事業

当第２四半期連結累計期間における医療関連情報サービス事業の売上高は、３億82百万円(前年同期比4.1％増)となり、セグメント損失は36百万円（前年同期は22百万円のセグメント損失）となりました。

保険者向け情報サービスの売上高は、前期に引き続き国民健康保険向けの受注が増加し、３億15百万円(前年同期比11.8％増)となりました。

このうち、国民健康保険向けは、西日本地域において近畿圏や九州での新規受注を拡大するとともに、ジェネリック医薬品通知サービスに加え、保健事業支援サービス「ヘルスケアやまと」を拡販することで順調に受注を伸ばしました。また、東日本地域においても、前期から東京支店を置き本格的に営業活動を行ってきた成果が出てきており、東京都23区の一部を含む首都圏や東北、北海道などで新規の受注を獲得いたしました。

その他の医療関連情報サービスは、病院向けシステムへのデータベース提供料や医療関連の受託開発などであり、当第２四半期連結累計期間の売上高は67百万円（前年同期比21.5％減）となりました。

② 医療関連パッケージシステム事業

当第２四半期連結累計期間における医療関連パッケージシステム事業の売上高は、４億47百万円(前年同期比25.7％増)となり、セグメント損失は72百万円（前年同期は67百万円のセグメント損失）となりました。

保険薬局向けシステムにおいては、新商品の商品提供を上期に開始したものの、地域別の対応が終了して本格的な販売を開始するのが下期以降となり、売上高は、ほぼ前年同期並みの２億49百万円（前年同期比1.7％減）となりました。

病院向けシステムにおいては、前期に連結子会社コスモシステムズ㈱が高度管理医療機器販売業の許可を得たことで仕入商品の取扱種類を増やしたことなどにより、売上高は１億92百万円(前年同期比108％増)と大幅に売上を伸ばしました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期末の総資産は、前期末に比べて１億 83 百万円減少し、12 億 70 百万円となりました。

（資産）

当第２四半期末の流動資産の残高は、前期末の売掛金の回収により売掛金が３億 48 百万円減少しましたが、短期の資金運用のための有価証券の購入、買掛金の支払いおよび納税などにより現金及び預金は 30 百万円の増加にとどまり、前期末に比べて１億 65 百万円減少しました。

また、固定資産に大きな増減はありません。

この結果、当第２四半期末の資産合計は、前期末に比べて１億 83 百万円減少し、12 億 70 百万円となりました。

（負債）

当第２四半期末の流動負債の残高は、短期借入による 70 百万円の収入などにより前期末に比べて 47 百万円増加しました。

また、固定負債は、長期借入金やリース債務の返済などにより、前期末に比べて 26 百万円減少しました。

この結果、当第２四半期末の負債合計は、前期末に比べて 21 百万円増加し、５億 92 百万円となりました。

（純資産）

当第２四半期末の純資産の残高は、四半期純損失２億４百万円により利益剰余金が減少し、６億 77 百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

保険者向け情報サービスの売上高は、国民健康保険からの受注は引き続き順調に推移すると予想されますが、協会けんぽ向けのジェネリック医薬品通知サービスは価格競争の激化から今期の受注は困難なため、前回予想時から下回ることが見込まれます。

一方で、政府・厚生労働省の推進するデータヘルス（レセプトや健診のデータ分析による保健事業）により、当社のレセプト分析技術と医療関連データベースへのニーズが高まっていることから、新たなデータベース提供事業が軌道に乗り、保険者向け情報サービスの売上高減少をカバーすると見込んでおります。

この結果、平成 25 年５月 10 日付「平成 25 年３月期決算短信」で公表いたしました平成 26 年３月期の通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	274,494	304,913
売掛金	637,639	289,474
有価証券	－	100,015
商品	2,355	14,396
仕掛品	7,854	34,567
原材料及び貯蔵品	11,059	8,933
繰延税金資産	14,547	43,164
その他	35,252	20,224
貸倒引当金	△4,467	△2,293
流動資産合計	978,735	813,393
固定資産		
有形固定資産	202,210	200,630
無形固定資産		
ソフトウエア	140,780	127,103
ソフトウエア仮勘定	－	4,529
のれん	2,285	1,452
その他	792	792
無形固定資産合計	143,857	133,875
投資その他の資産	129,104	122,636
固定資産合計	475,171	457,142
資産合計	1,453,905	1,270,535
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,249	108,412
短期借入金	60,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	29,936	26,809
未払法人税等	2,400	1,885
賞与引当金	16,341	46,229
その他	227,324	167,145
流動負債合計	433,249	480,480
固定負債		
長期借入金	52,382	39,686
退職給付引当金	39,052	41,764
その他	46,970	30,880
固定負債合計	138,404	112,329
負債合計	571,653	592,810

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	454,200	454,200
資本剰余金	154,200	154,200
利益剰余金	318,356	113,480
自己株式	△52,516	△52,516
株主資本合計	874,240	669,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,417	4,214
為替換算調整勘定	2,668	2,132
その他の包括利益累計額合計	7,084	6,346
新株予約権	―	1,236
少数株主持分	928	779
純資産合計	882,252	677,725
負債純資産合計	1,453,905	1,270,535

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	723,472	830,034
売上原価	466,996	565,554
売上総利益	256,475	264,480
販売費及び一般管理費	488,086	498,783
営業損失（△）	△231,611	△234,303
営業外収益		
受取利息	28	27
受取配当金	183	201
助成金収入	250	－
貸倒引当金戻入額	3,235	2,173
雑収入	3,183	1,058
営業外収益合計	6,880	3,460
営業外費用		
支払利息	2,289	1,516
為替差損	558	73
持分法による投資損失	6,182	－
営業外費用合計	9,028	1,589
経常損失（△）	△233,760	△232,432
特別損失		
固定資産除却損	－	575
特別損失合計	－	575
税金等調整前四半期純損失（△）	△233,760	△233,006
法人税、住民税及び事業税	996	1,067
法人税等調整額	△50,190	△29,071
法人税等合計	△49,193	△28,004
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△184,567	△205,002
少数株主損失（△）	△49	△127
四半期純損失（△）	△184,518	△204,876

(四半期連結包括利益計算書)
(第２四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△184,567	△205,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△373	△203
為替換算調整勘定	△1,351	△558
その他の包括利益合計	△1,724	△761
四半期包括利益	△186,290	△205,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△185,999	△205,614
少数株主に係る四半期包括利益	△291	△149

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△233,760	△233,006
減価償却費	45,175	44,375
のれん償却額	767	833
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,235	△2,173
賞与引当金の増減額（△は減少）	△142	29,888
退職給付引当金の増減額（△は減少）	743	2,712
受取利息及び受取配当金	△211	△228
支払利息	2,289	1,516
持分法による投資損益（△は益）	6,182	－
固定資産除却損	－	575
売上債権の増減額（△は増加）	503,106	348,215
たな卸資産の増減額（△は増加）	△4,612	△36,628
仕入債務の増減額（△は減少）	△54,360	11,163
その他	△10,180	△55,078
小計	251,761	112,163
利息及び配当金の受取額	211	248
利息の支払額	△2,131	△1,507
法人税等の支払額	△33,716	△2,962
法人税等の還付額	16,242	13,629
営業活動によるキャッシュ・フロー	232,368	121,571
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,240	△15,708
無形固定資産の取得による支出	△18,191	△18,512
その他	405	5,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,026	△29,175
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△120,000	70,000
長期借入れによる収入	100,000	－
長期借入金の返済による支出	△12,748	△15,823
配当金の支払額	△17,235	△162
リース債務の返済による支出	△14,801	△15,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,784	38,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,288	△337
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	145,270	130,435
現金及び現金同等物の期首残高	302,407	274,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	447,677	404,929

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第２四半期連結累計期間(自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	医療関連情報サービス事業	医療関連パッケージシステム事業			
売上高					
外部顧客への売上高	367,332	356,139	723,472	－	723,472
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	367,332	356,139	723,472	－	723,472
セグメント損失(△)	△22,816	△67,503	△90,319	△141,292	△231,611

(注) １．セグメント損失の調整額△141,292千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２．セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)
該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)
該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　　至　平成25年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	医療関連情報サービス事業	医療関連パッケージシステム事業			
売上高					
外部顧客への売上高	382,329	447,705	830,034	－	830,034
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	382,329	447,705	830,034	－	830,034
セグメント損失(△)	△36,049	△72,170	△108,218	△126,084	△234,303

(注) １．セグメント損失の調整額△126,084千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より、グループ内での業務移管および人員の異動に伴い、報告セグメントを従来の「医療関連情報事業」の１区分から「医療関連情報サービス事業」および「医療関連パッケージシステム事業」の２区分に変更しております。この変更に伴い、従来「その他」に含めていた過去に販売したシステムのリプレース等は「医療関連パッケージシステム事業」に含めて表示しております。

また、報告セグメントの事業をより適切に評価管理するために、従来、各報告セグメントに配賦していなかった全社費用の一部を合理的な配賦基準に基づき各報告セグメントに配賦しております。

なお、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第２四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

４．補足情報

販売の状況

当第２四半期連結累計期間の販売実績をサービス・製品の区分ごとに示すと、次のとおりであります。

なお、第１四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を従来の「医療関連情報事業」および「その他」から「医療関連情報サービス事業」および「医療関連パッケージシステム事業」に変更しております。あわせて、サービス・製品についても区分を見直し、以下の販売実績については、前年同期の数値を変更後の区分に組み替えた数値で比較しております。

（サービス・製品別売上高）

サービス・製品の名称	第32期 第2四半期連結累計期間 自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日		第33期 第2四半期連結累計期間 自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日		増　減	
	販売高（千円）	構成比（%）	販売高（千円）	構成比（%）	金額（千円）	増減率（%）
保険者向け情報サービス	281,912	39.0	315,288	38.0	33,376	11.8
その他	85,420	11.8	67,041	8.1	△18,380	△ 21.5
医療関連情報サービス	367,332	50.8	382,329	46.1	14,996	4.1
保険薬局向けシステム	253,488	35.0	249,143	30.0	△4,345	△ 1.7
病院向けシステム	92,667	12.8	192,727	23.2	100,061	108.0
その他	9,985	1.4	5,835	0.7	△4,150	△ 41.6
医療関連パッケージシステム	356,139	49.2	447,705	53.9	91,566	25.7
合計	723,472	100.0	830,034	100.0	106,562	14.7

（注）記載金額は、千円未満を四捨五入して記載しております。